「卒業研究梗概」の書き方

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 卒業研究テーマサブテーマ（あれば記入） | 00-3A000 苗字　名前88-3A888　苗字　名前 | 指導教員 |
| 　　　　　　　　　　　　　　 |
| **１．はじめに**　卒業論文作成にあたり｢卒業研究梗概の書き方｣｢梗概テンプレート｣を参照し、各条項に従って作成を行う。**２．梗概の構成について**　梗概の構成は次の通りとする。（1）緒言または目的　　、（2）方法　　、（3）結果（4）考察　　、（5）結論　　、（6）参考及び引用文献**３．タイトル・著者名・指導教員・本文について**①卒業研究テーマを記入し、サブテーマがあれば下行に記入する。なお2枚目はタイトル不要とする。　卒業研究テーマMS明朝　14pt（中央揃え）サブテーマ　MS明朝　10.5pt（中央揃え）英数はcentury　10.5pt （半角）とする。②学籍番号・氏名は10-3A000、フルネームで記入し、共同研究者があればすべて記入する。　氏名は文字均等割付5字とし、氏名が3字以下は名字と名前の間に全角スペースを5字以上は名字と名前の間に半角スペースを入れる。学籍番号：century　10.5pt（半角）　氏名：MS明朝　10.5pt（中央揃え）③指導教員名：MS明朝　10.5pt（中央揃え）　　　苗字＋肩書きEx：○○教授　、　○○准教授④本文は表を使用し、2段組　段間6㎜とする。なお、本文の行間は13ptとし、章節ごとに1行空け、段落は1文字空ける。章節の番号：MSゴシック　9pt（太字･全角）章節の表題：MSゴシック　9pt（太字）本文：MS明朝　9pt英数はcentury（半角）、カタカナは全角とする。**４．箇条書き番号について**箇条書き番号はカッコと数字を半角にして、カッコ・数字共に書体をMS明朝とする。例：(1)　1)　1-1)　1-2) 　など。 |  | **５．表について**表と本文の間は1行空け中央揃えとし、表番と表題は表の左上に罫なしのセルを作り記入する。表番：MSゴシック（英数は半角）表題：MS明朝表1　表題

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 |

**６．図について**本文と図の間は1行空け中央揃えとし、図番と図題は図の左下（または中央）に記入にする。図番：MSゴシック（英数は半角）図題：MS明朝図1　図題**７．写真について**体裁は図の書き方に準ずる。C:\Users\Admin\Desktop\img_2taiku.jpg写真1　写真名称**８．参考文献について**参考文献表題：MSゴシック　8.5pt参考文献の文字はMS明朝　8.5pt　行間　10ptとし、複数行は1字下げる。番号は片カッコ付きで数字は半角とする。 |

「梗概用テンプレート」



「梗概用テンプレート」について

1)梗概原稿はA4版ワープロ仕上げとする。

2)梗概のページ数については、研究分類によって下記の通りとする。

|  |  |
| --- | --- |
| 研究分類 | ページ数 |
| A　卒業論文＋卒業計画 | 論文1ページ+計画1ページ、計2ページ |
| B　卒業論文 | 論文2ページ |
| C　卒業計画 | 計画2ページ |

3)梗概用テンプレートは、国士舘大学理工学部建築学系ホームページから各自ダウンロードして利用すること。

4)梗概用テンプレートの規格は遵守すること。但し、文字サイズ、フォント、行間については原則とする。

　提出された原稿をそのまま利用しページ付けをするので、余白は特に遵守されたい。（上の図、参照）

　なお、表、図、写真等は、文字などが不鮮明にならないよう、大きさに注意すること。

卒業研究梗概の提出について

1)本原稿はその年度の卒業研究梗概集として、DVDに焼き付け全員に配布すると共に学科で保存する。

2)提出は、電子文書（Word文書[.docx、または.doc]、Acrobat文書[.pdf]のいずれかとする。

3)提出する際のファイル名は、論文(又は計画)タイトル名とする。

4)提出場所は技術職員室とし、指定されたパソコンにコピーすること。

5)平成26年度卒業研究梗概の提出期限は、12月12日(金)、16:00とします。

(卒業研究本文と同じ。本文については、表紙に受領印を押印したあと、返却します。)

6)梗概は、発表日(12月20日[土])までに製本した上、各教員に配布します。(提出後の修正はできません)